事業所名:グループホームほたる直江

作成日： 令和　8年　10月 27日

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	26	利用者のニーズ・目標・サービス内容について状況に応じてより具体的な内容のプランを策定されることを期待する。	利用者本人の想いが込められた、より具体的な介護計画の作成を行い、サービス内容がルーティング化出来るように、日時や実施回数をより明確に記載する。	生活歴の把握と想いに寄り添った、分かりやすい支援内容を作成していく。 頻度や実施回数、日時などをサービス内容に落とし込みプランを立案していく。	12ヶ月
2	38	災害発生時の地域との協力体制構築に向けた取り組みを推進されることを期待する。	地域行事に参加するなどし地域住民との関係性を構築する。	地域の方と出会った時は積極的に挨拶をするなど、日頃から顔なじみになれるような関係を築いていく。地域の行事や防災訓練があれば進んで参加し関係性の構築に努める。	12ヶ月
3	4	地域住民（町会長、民生委員、ホーム近隣住民、地域ボランティアなど）の参加促進への継続的な取り組みに期待する。	積極的に地域に出向き、地域住民との関係性を構築する。	運営推進会議参加への案内状を郵送するだけでなく、電話にて参加への声掛けを続けていく。地域の行事があれば進んで参加し関係性の構築に努める。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注）項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。